

公益財団法人日米教育交流振興財団
2023年度事業報告書
(2023年4月1日～2024年3月31日)

I 事業実績

1. 奨学金支給と援助事業

(1) 財団奨学金支給

財団は毎年度、日米のフルブライト留学生にそれぞれ数名ずつ奨学金を支給している。
2023年度の財団奨学生は米国人留学生6名、日本人大学院留学生6名であった。

2023年度の財団奨学金支給総額は16,040,000円であった。(日本人奨学生分9,900,000円、米国人奨学生分6,140,000円)

(2) フルブライト・三木谷記念奨学金

楽天グループ(株)代表取締役会長兼社長の三木谷浩史氏より財団が2024年1月に受領した寄付3,000万円は全額、財団が審査・選出する、2024年度日本人フルブライト留学生に、日米教育委員会を通じてフルブライト・三木谷奨学金として支給予定である。

(3) 航空券支給

全日本空輸株式会社から米国人フルブライト留学生の来日用に航空券の現物寄付を受領、2023年度は日米教育委員会を通じて6片道分、総額4,868,100円相当を支給した。

2. 奨学生審査

2023年度米国人財団奨学生審査

日米教育委員会より提出されたフルブライト留学延長希望者(米国人)について、財団の審査委員は2023年6月16日より7月13日までの期間で申請書類を審査した。7月24日に審査委員長が審査委員の書面審査の結果を踏まえて、計6名(他に補欠2名)の米国人フルブライト留学延長奨学生を選出した。9月4日開催の理事会にて承認された。

	候補者数	選出人数
2023年度米国人財団奨学生	8名	6名

2024年度日本人財団奨学生審査

フルブライト大学院留学2～4年目の日本人を対象として、財団は2023年9月13日から2024年2月末日の期間に直接募集し、その後、財団の審査委員が約3週間にわたり申請書類の書面審査を行った。2024年3月11日に審査委員長が審査委員の書面審査の結果を踏まえて、6名(他に補欠2名)の日本人財団奨学生候補者を選出、3月18日開催の理事会にて承認された。

	応募者数	選出人数
2024年度日本人財団奨学生	13名	6名